

# 脱酸素ガス供給装置

## ■装置構成

脱酸素ユニット SSC-9910

供給ユニット SSC-9920

オプション…真空ポンプ(排気量20L/min)



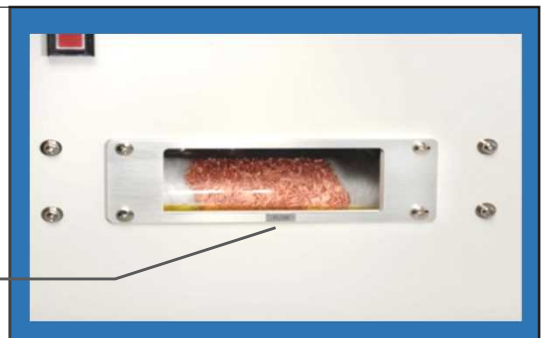
SSC-9920



SSC-9910

### 【製品の特徴】

- ・銅と酸素が反応して酸化銅となる化学反応を利用し、通気したガス中の酸素を除去
- ・銅が最も酸化されやすいとされる200℃の温度設定(過熱防止付)
- ・銅の酸化度合いを目視で確認可能(能力が低下すると黒変します)
- ・水素ガスを通気することで、繰り返し利用可能



### 【製品の使用例】

- ・本装置は、主に嫌気性細菌の培養に使われる機器です。
- ・嫌気的な培養液を作る際に、本製品によって脱酸素されたガスを通気(パブリング)することで嫌気度の高い培養液を作成できます。
- ・別売りの供給ユニットを使用して培養器内を真空状態にし、そこに脱酸素ガスを注入することでより嫌気度を高くすることができます。

○ご好評いただいております○

- ・国立研究開発法人 理化学研究所バイオリソース研究センター(JCM)
- ・一般財団法人 辨野腸内フローラ研究所
- その他、嫌気性細菌を研究している機関、企業等で使用されています。

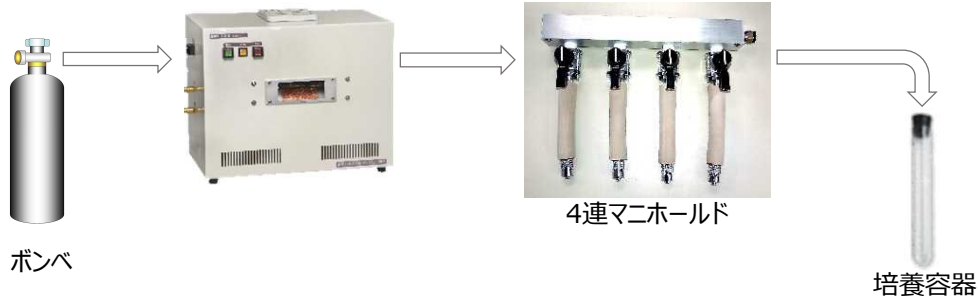


株式会社 センシユー科学

システム接続例

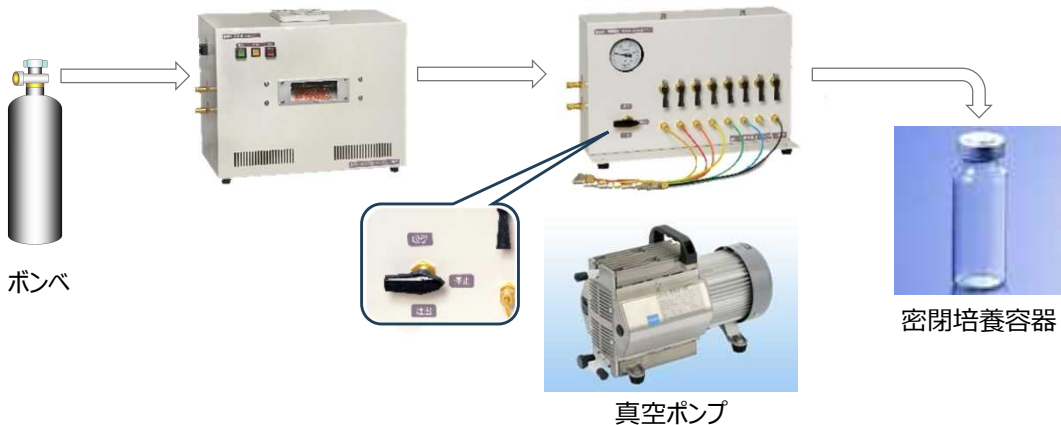
①脱酸素ユニット+4連マニホールド

脱酸素ユニットを通過した脱酸素ガスは、直接マニホールドから吐出できます。  
4連各ノズルにコックが付いています。  
密閉されていない容器中の培養液を脱酸素ガスでガス置換する際に利用できます。



②脱酸素ユニット+供給ユニット+真空ポンプ

ボンベのガスは、脱酸素ユニットを通過する際に還元され供給ユニットへ導かれます。  
供給ユニットは8連の供給ポートを配置し、培養容器内へ脱酸素ガスを供給する役割をします。  
真空ポンプでの吸引・脱酸素ガスの供給をレバーで切替える事が出来ます。



※①②いずれもガス出口先端はルアーロックタイプで注射針や滅菌フィルターの取付が可能です。



脱酸素ユニット SSC-9910

反応管	還元銅、石英ガラス
ヒーター	ステンレス製120W 2本
制御方式	SSR方式によるPID制御
安全機構	上限温度監視、過熱防止安全機構
ガス供給接続	外径3mm ナイロンチューブ
電源	AC 100V 50/60Hz 300W
外寸法(mm)	幅400×高310×奥220 (突起部除く)



供給ユニット SSC-9920

圧力表示計	連成計-0.1~0.4Mpa
ガス吐出ポート	8連 先端ルアーロック
ガス供給接続	外径3mm ポリエチレンチューブ
真空ポンプ接続	外径3mm ナイロンチューブ
外寸法(mm)	幅380×高240×奥110 (突起部除く)

別途特注品も承ります。仕様詳細、価格などお気軽に下記へお問い合わせ下さい。  
製品改良のため、外観、仕様など予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。